

6月18日

水曜日

リサイクル機械関連の3社 廃棄物有効活用へ連携

リサイクル機械関連のエムダイヤ（富山県滑川市）、佐藤鉄工（富山県立山町）、リヨーシン（富山市）の3社は17日、一般社団法人リサイクル機械工業会を設立したと発表した。

機器製造やプラントづくりなどそれぞれの得意分野を生かして連携し、自動車部品など廃棄物の有効活用や資源循環の仕組みづくりにつなげる。

廃棄物の切断や分離破砕、選別といったリサイクルの各工程を集結したプラントづくりを目指す。各社はそれぞれの工程に特化した機械づくりを進めてきた。連携して一気通貫してリサイクル

できる体制構築につなげる。

各社商品の理解を深めるために会社見学などを実施するほか、展示会への共同出展も検討する。

外国人採用を含めた求人活動にも共同で取り組むほか、補助金制度などの活用を円滑に進められるよう国や自治体との折衝も担う。

代表理事に就くエムダイヤの森弘吉代表取締役は「世界でリサイクルの需要が高まっており、将来は海外にも目を向けていく」と話した。